

[PRESS RELEASE]

2007年7月26日  
東京大学医学部附属病院

### 潜在看護師再就業支援プログラムの実施について

～産学連携により実習から再就業までのプロセスを総合的にサポート～

東京大学医学部附属病院（以下、東大病院）は、潜在看護師に対する臨床実習教育から再就職のためのカウンセリングをトータルでサポートする潜在看護師再就業支援プログラムを、9月3日より実施することとなりました。東大病院は同プログラムのうち、臨床実習教育を担当し、急性期医療で求められる高度な看護ニーズにも対応した実践的な研修を実施します。

今後は、今回の成果も踏まえ、全国の医療機関にプログラム内容を提供するなど、さまざまな形で研究結果の普及に努め、潜在看護師の再就業に寄与することで社会貢献の指導的役割を果たすことを目指しています。

#### 【背景】

現在、国内の就業看護師数不足は深刻化しており、全国の病院で看護師の獲得競争が激化しています。一方、結婚や育児等を期に離職し、看護師の資格を有しながらも就業していない「潜在看護師」が推定55万人存在するといわれ、再就業意思のある潜在看護師を医療現場に復帰させることが社会的に急務となっています。

#### 【発端と進展】

本プログラムの開発にあたっては、以前から東大病院で行ってきた豊富な研修実績をベースとして、2007年4月1日から開始された株式会社スーパーナースとの共同研究の成果を反映したものになります。プログラム実施にあたっては、共同研究の成果を踏まえ、実習教育を担当する東大病院と、受講生の募集・再就職支援を担当する同社が連携して、受講生の再就業までのプロセスをトータルにサポートすることを目指しています。

9月3日に開始される第1回潜在看護師再就業支援プログラム（「Re ナース」プラン）では、離職期間・離職前キャリア等に応じた5日間コースと10日間コースを設定し、集中的できめ細やかな少人数指導を行います。また、技術演習の時間を多く取り、病棟見学実習を設けるなど、急性期医療を実践する東大病院ならではの実践的な内容となっている

ことが特色です。講師陣には、東大病院から看護師に加え、医師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士も参画いたします。

さらに、受講後は東大病院への就業は基本的に想定しておらず、希望する再就業のためのカウンセリング及び再就業先への紹介までサポートする、従来とは異なる画期的なプログラムです。

#### 【今後の展望】

東大病院としては、今回の成果も踏まえ、全国の医療機関にプログラム内容を提供するなど今後さまざまな形で研究結果の普及に努め、潜在看護師の再就業に寄与することで社会貢献の指導的役割を果たすことを目指しています。

#### 【参照 URL】

東京大学医学部附属病院

病院長：武谷 雄二

所在地：東京都文京区本郷 7 - 3 - 1

<http://www.h.u-tokyo.ac.jp/>

株式会社スーパーナース

代表者：西川 久仁子

設立年月：1993年5月

資本金：4億7,750万円

事業内容：看護師紹介・派遣業務・在宅看護サービス業務

所在地：東京都新宿区西新宿 1 - 23 - 7 新宿ファーストウエスト 4 F

看護師からの受講申し込みはスーパーナースのホームページにて受け付けます。

<http://www.supernurse.co.jp>

---

#### (本件に関するお問合せ先)

東京大学医学部附属病院 企画経営部経営戦略課(担当：<sup>あぐつ</sup> 坂、市川)

電話：03-5800-8619(直通) E-mail：[SyogaiAll@adm.h.u-tokyo.ac.jp](mailto:SyogaiAll@adm.h.u-tokyo.ac.jp)

#### (プレスリリース配信元)

東京大学医学部附属病院 広報企画部(担当：安倍)

電話：03-5800-9188(直通) E-mail：[pr@adm.h.u-tokyo.ac.jp](mailto:pr@adm.h.u-tokyo.ac.jp)

---